

領域 4 インフォーマルミーティング議事録

日時：2026 年 3 月 24 日(火) 18:00-19:00

場所：日本物理学会 2026 年春季大会オンライン開催(書記：奥川)

出席者（敬称略）

領域代表：柏谷聡

領域副代表：佐藤昌利

運営委員：磯部大樹、奥川亮、立石幾真、松岡秀樹、藤井拓斗

他

1. 報告事項

1-1 プログラム小委員会・領域委員会報告

- ・オンライン大会におけるポスター発表形式の変更が今回から実行される予定である。
- ・領域の再編可能性について議論がなされている。
- ・日本物理学会誕生 80 年を記念して、80 周年記念国際シンポジウムが第 81 回年次大会の前日に開催予定。また、国内外の研究者によるサテライトセッションも大会期間中に計画予定。
- ・2026 年春季大会の概要集提出率について、領域 4 は高い水準。

1-2 若手奨励賞

- ・今年度の領域 4 の受賞者数は 2 名。
- ・来年度の領域 4 の受賞者数も最大 2 名であり、年次大会の講演数が増えれば、受賞者数の上限も増やせることが期待される。

1-3 学生優秀発表賞

- ・第 79 回年次大会(2025 年)(秋) 応募者数は 30 名で受賞者は 4 名。
- ・今回の 2026 年の春季大会は 11 件の応募があった。

1-4 AAPPS-JPS Award

- ・2026 年 AAPPS-JPS Award の受賞者が決定された。
- ・領域 4 から推薦された野入亮人氏(理研)も受賞者となった。

2. 審議事項

2-1 年次大会の予定

- ・新しい開催領域「計算物理領域」が2025-2027年の間試行されている。

2-2 学生優秀発表賞の応募方法について

- ・応募方法についての改善可能性等について議論された。

2-3 キーワード

- ・領域4の新キーワードについて、「量子幾何、量子計量、ベリー曲率」を追加する案が提案された。

2-4 招待・企画・チュートリアル・シンポジウム講演

- ・一般会員(特に運営委員から)提案を期待がされている。

2-5 新運営委員の紹介、次期運営委員の決定

現役 (2025.4-2026.3)

次期 (2026.4-2027.3)

磯部大樹 (九大) [量子ホール] → 工藤耕司 (九大) [量子ホール]

奥川亮 (理科大) [トポロジカル] → 川畑幸平 (東大物性研) [トポロジカル]

佐藤洋介 (東大物性研) [量子ドット] → 若村太郎 (NTT) [量子ドット]

現役 (2025.10-2026.9)

次期 (2026.10-2027.9)

立石幾真 (学習院) [半導体] → 藤本大仁 (東大工) [半導体]

松岡秀樹 (東大生産研) [グラフェン] → 田中美羽子 (東大物性研) [グラフェン]

藤井拓斗 (兵庫県立大) [トポロジカル] → 近藤雅起 (東大物性研) [トポロジカル]

2-6 運営委員の担当

- ・運営委員の連絡責任者：磯部大樹 (九大) → 藤井拓斗 (兵庫県立大)
- ・メーリングリスト・Dropbox：佐藤洋介 (東大物性研) → 立石幾真 (学習院)
- ・IM・領域 HP：奥川亮 (理科大) → 松岡秀樹 (東大生産研)

2-7 次期領域代表、副代表

次期領域代表(2026.4-2027.3)

佐藤 昌利(京都大学)

次期領域副代表(2026.4-2027.3)

笹川 崇男(東京科学大)